



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 GMB(株)

コード番号 7214 URL <http://www.gmb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 松岡 信夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 金本 現一

TEL 0745-44-1911

四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	47,584	△6.7	1,682	—	1,532	—	908	—
28年3月期第3四半期	50,984	7.5	35	△97.4	△52	—	△561	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △1,909百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △2,082百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	174.30	—
28年3月期第3四半期	△107.78	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	58,339	25,486	31.3	3,502.76
28年3月期	65,327	27,599	29.9	3,746.00

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 18,253百万円 28年3月期 19,521百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	0.00	20.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	△2.2	2,000	345.5	1,500	—	700	—	134.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	5,212,440 株	28年3月期	5,212,440 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	1,211 株	28年3月期	1,029 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	5,211,346 株	28年3月期3Q	5,211,411 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	11
平成29年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済状況は、わが国においては、企業業績の改善期待が進むなか、為替の急激な変動や個人消費の停滞などもあり、景気の足踏み状態が続いております。海外においては、米国経済は堅調に推移したものの、中国などの新興国における経済成長の鈍化が続き、英国のEU離脱問題や米国新大統領の政策変更など政治面での先行きに対する不安感が広がるなど、世界的な景気の不透明感が続いております。また、自動車業界においては、中国や欧州といった市場で新車販売が好調に推移するなど、世界規模では拡大基調を継続しております。

このような環境の中、当社グループにおいては、中国や欧州拠点からの新車用部品の販売が引き続き順調に推移し、新設拠点では量産効果により採算も改善しました。また、不採算取引の見直しやコスト削減努力に加え、日本における輸入コストの減少やタイ工場の輸出採算の改善など円高進行の影響も受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が47,584百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益は1,682百万円（同4,644.5%増）となり、経常利益は1,532百万円（前年同四半期は52百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は908百万円（前年同四半期は561百万円の損失）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、東南アジアなど海外補修用部品市場におけるユニバーサルジョイントや韓国の新車用部品市場におけるバルブスプールの販売が減少したことなどにより、売上高は26,268百万円（前年同四半期比11.2%減）となりました。

エンジン部品部門は、米国補修用部品市場や欧州の新車用部品市場におけるウォーターポンプの販売が増加したことなどにより、売上高は12,986百万円（同6.8%増）となりました。

ベアリング部門は、海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売減少などにより、売上高は8,194百万円（同9.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」及び「欧州」の6つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

#### ① 日本

海外補修用部品の輸出が減少したものの、不採算取引の見直しや円高による輸入コストの減少、固定費削減努力などの結果、売上高9,399百万円（前年同四半期比6.5%減）、セグメント利益180百万円（前年同四半期は468百万円の損失）となりました。

#### ② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において補修用ウォーターポンプなど販売が増加したことなどの結果、売上高5,503百万円（前年同四半期比14.7%増）、セグメント利益17百万円（前年同四半期は417百万円の損失）となりました。

#### ③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において韓国自動車メーカーや系列部品メーカー向けにバルブスプールなどの新車用部品の販売が減少したことなどの結果、売上高27,379百万円（前年同四半期比13.6%減）、セグメント利益440百万円（同56.9%減）となりました。

#### ④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、中国新車用部品市場向けのバルブスプールの現地生産・販売が本格化したことなどの結果、売上高3,991百万円（同11.2%増）、セグメント利益654百万円（同527.8%増）となりました。

#### ⑤ タイ

タイ国内向けの販売はわずかに減少しましたが、円高による円建て輸出取引の採算改善などの結果、売上高311百万円（同2.1%減）、セグメント利益290百万円（同734.7%増）となりました。

#### ⑥ 欧州

前々連結会計年度に設立した新拠点において、欧州の新車用部品市場向けのウォーターポンプの生産・販売が本格稼働したことなどにより、売上高1,195百万円（同74.6%増）、セグメント損失33百万円（前年同四半期は201百万円の損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益が1,561百万円（前年同四半期は75百万円の損失）、売上債権の減少額が1,073百万円（前年同四半期比103.3%増）、となるなど収入が増加し、有形固定資産の取得による支出が3,060百万円（同15.8%減）と支出も減少する一方で、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の減少額が1,011百万円（前年同四半期は2,802百万円の増加）となったことなどの結果、期末残高は128百万円増加して3,866百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は4,530百万円（前年同四半期比4,444.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が1,561百万円（前年同四半期は75百万円の損失）、売上債権の減少額が1,073百万円（前年同四半期比103.3%増）、たな卸資産の増加額が808百万円（同49.1%減）、仕入債務の増加額が27百万円（前年同四半期は1,157百万円の減少）となったことなどによるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2,801百万円（前年同四半期比24.4%減）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が3,060百万円（同15.8%減）、国内工場の一部を売却するなどして有形固定資産の売却による収入が432百万円（同2,960.9%増）となったことなどによるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,212百万円（前年同四半期は2,411百万円の獲得）となりました。これは主に、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の減少額が1,011百万円（前年同四半期は2,802百万円の増加）となったことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績は概ね計画どおりに推移しておりますが、経済情勢の先行きに不透明感もあり、現時点では、前回決算発表時（平成28年5月12日）に公表しました業績予想についての変更はありません。

今後、業績予想の修正を行う必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## （会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## (4) 追加情報

## （繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,030,540	5,109,317
受取手形及び売掛金	15,656,549	13,060,352
商品及び製品	6,256,986	5,358,626
仕掛品	5,123,408	5,018,509
原材料及び貯蔵品	2,854,269	2,890,302
未収還付法人税等	73	3,334
繰延税金資産	297,955	223,373
その他	1,062,629	920,868
貸倒引当金	△213,735	△150,814
流動資産合計	36,068,677	32,433,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,278,858	5,551,942
機械装置及び運搬具(純額)	13,188,554	10,984,705
土地	6,077,083	5,684,895
建設仮勘定	485,424	498,588
その他(純額)	773,674	772,022
有形固定資産合計	26,803,595	23,492,154
無形固定資産		
その他	445,879	403,112
無形固定資産合計	445,879	403,112
投資その他の資産		
投資有価証券	672,465	701,145
繰延税金資産	732,077	651,721
その他	899,989	837,815
貸倒引当金	△294,895	△179,834
投資その他の資産合計	2,009,636	2,010,848
固定資産合計	29,259,111	25,906,115
資産合計	65,327,788	58,339,985

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,988,360	6,163,029
短期借入金	12,438,825	11,561,769
1年内返済予定の長期借入金	2,746,890	2,086,599
未払法人税等	370,102	121,410
繰延税金負債	605,624	581,293
賞与引当金	136,031	70,182
製品保証引当金	321,155	271,531
その他	2,644,603	2,215,106
流動負債合計	26,251,594	23,070,922
固定負債		
社債	1,207,160	1,004,210
長期借入金	6,195,128	5,008,018
繰延税金負債	31,328	26,546
退職給付に係る負債	3,392,891	3,088,119
役員退職慰労引当金	287,300	285,800
その他	362,405	369,687
固定負債合計	11,476,213	9,782,382
負債合計	37,727,807	32,853,305
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	838,598	838,598
資本剰余金	994,936	994,936
利益剰余金	15,619,536	16,423,671
自己株式	△2,022	△2,211
株主資本合計	17,451,048	18,254,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,721	27,208
為替換算調整勘定	2,124,294	35,284
退職給付に係る調整累計額	△71,132	△63,813
その他の包括利益累計額合計	2,070,883	△1,321
非支配株主持分	8,078,048	7,233,006
純資産合計	27,599,980	25,486,679
負債純資産合計	65,327,788	58,339,985

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	50,984,724	47,584,128
売上原価	43,566,887	39,299,457
売上総利益	7,417,837	8,284,671
販売費及び一般管理費	7,382,376	6,602,258
営業利益	35,460	1,682,412
営業外収益		
受取利息	27,172	18,722
為替差益	139,458	—
受取保険金	9,899	8,247
貸倒引当金戻入額	1	103,125
持分法による投資利益	14,956	82,495
その他	163,291	117,896
営業外収益合計	354,778	330,487
営業外費用		
支払利息	342,407	298,515
手形売却損	42,073	58,953
為替差損	—	1,272
デリバティブ評価損	921	71,406
その他	56,886	49,999
営業外費用合計	442,288	480,146
経常利益又は経常損失(△)	△52,049	1,532,753
特別利益		
固定資産売却益	4,878	56,178
特別利益合計	4,878	56,178
特別損失		
固定資産売却損	21,929	25,902
固定資産除却損	6,619	1,420
特別損失合計	28,548	27,322
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△75,719	1,561,609
法人税等	380,514	339,470
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△456,233	1,222,139
非支配株主に帰属する四半期純利益	105,440	313,777
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△561,674	908,362



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△456,233	1,222,139
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,823	9,486
為替換算調整勘定	△1,570,855	△3,088,710
退職給付に係る調整額	△1,473	7,318
持分法適用会社に対する持分相当額	△43,793	△59,958
その他の包括利益合計	△1,625,945	△3,131,863
四半期包括利益	△2,082,179	△1,909,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,599,281	△1,163,842
非支配株主に係る四半期包括利益	△482,898	△745,880

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△75,719	1,561,609
減価償却費	2,973,885	2,621,528
貸倒引当金の増減額(△は減少)	112,056	△116,795
賞与引当金の増減額(△は減少)	△69,599	△65,848
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	41,713	38,896
製品保証引当金の増減額(△は減少)	13,754	△10,849
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,200	△1,500
受取利息及び受取配当金	△28,781	△21,302
支払利息	342,407	298,515
為替差損益(△は益)	△134,468	460,771
有形固定資産除売却損益(△は益)	23,670	△28,856
デリバティブ評価損益(△は益)	921	71,406
持分法による投資損益(△は益)	△14,956	△82,495
売上債権の増減額(△は増加)	528,014	1,073,190
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,586,993	△808,156
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,157,505	27,866
その他	△261,827	287,683
小計	716,772	5,305,663
利息及び配当金の受取額	28,974	28,738
利息の支払額	△362,554	△289,542
法人税等の支払額	△283,506	△514,404
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,685	4,530,454
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,286,462	△1,090,243
定期預金の払戻による収入	1,249,296	947,975
有形固定資産の取得による支出	△3,633,777	△3,060,717
有形固定資産の売却による収入	14,128	432,442
無形固定資産の取得による支出	△75,227	△47,438
投資有価証券の取得による支出	—	△7,375
貸付金の回収による収入	28,873	26,217
その他	△3,765	△1,882
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,706,934	△2,801,023

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	18,580,432	16,807,797
短期借入金の返済による支出	△15,857,739	△16,564,991
長期借入れによる収入	1,994,871	1,197,157
長期借入金の返済による支出	△2,910,080	△2,391,705
セール・アンド・リースバックによる収入	65,135	25,212
リース債務の返済による支出	△126,216	△84,557
社債の発行による収入	1,286,476	—
社債の償還による支出	△230,000	—
配当金の支払額	△202,140	△101,864
非支配株主への配当金の支払額	△189,681	△99,161
自己株式の取得による支出	—	△189
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,411,058	△1,212,301
現金及び現金同等物に係る換算差額	△112,989	△388,141
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,309,179	128,987
現金及び現金同等物の期首残高	4,938,937	3,737,027
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,629,757	3,866,015

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	10,056,981	4,798,977	31,692,621	3,589,658	318,377	684,764	51,141,380	△156,655	50,984,724
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,270,821	645	4,039,737	6,054,261	2,706,206	—	15,071,673	△15,071,673	—
計	12,327,803	4,799,622	35,732,359	9,643,919	3,024,583	684,764	66,213,053	△15,228,328	50,984,724
セグメント利益 又は損失(△)	△468,242	△417,449	1,021,909	104,234	34,855	△201,909	73,398	△37,937	35,460

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△156,655千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△37,937千円は、セグメント間取引消去67,638千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△105,576千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	9,399,968	5,503,873	27,379,631	3,991,681	311,796	1,195,852	47,782,804	△198,675	47,584,128
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,481,129	—	3,523,084	5,226,018	2,216,056	—	12,446,289	△12,446,289	—
計	10,881,098	5,503,873	30,902,716	9,217,700	2,527,853	1,195,852	60,229,094	△12,644,965	47,584,128
セグメント利益 又は損失(△)	180,747	17,026	440,369	654,432	290,940	△33,027	1,550,489	131,922	1,682,412

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△198,675千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額131,922千円は、セグメント間取引消去237,369千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△105,446千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載の通り、第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 4. 補足情報

## 平成29年3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

## (1) 連結業績概要

(単位:百万円)

	平成28年3月期				平成29年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	17,043	18,309	15,631	17,551	16,133	16,394	15,056	
営業利益 (同利益率)	317 ( 1.9%)	123 ( 0.7%)	405 ( 2.6%)	413 ( 2.4%)	559 ( 3.5%)	680 ( 4.1%)	442 ( 2.9%)	
経常利益 (同利益率)	273 ( 1.6%)	194 ( 1.1%)	519 ( 3.3%)	34 ( 0.2%)	508 ( 3.1%)	452 ( 2.8%)	571 ( 3.8%)	
税引前四半期純利益 (同利益率)	264 ( 1.5%)	178 ( 1.0%)	518 ( 3.3%)	865 ( 4.9%)	507 ( 3.1%)	471 ( 2.9%)	582 ( 3.9%)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率)	69 ( 0.4%)	183 ( 1.0%)	447 ( 2.9%)	1,135 ( 6.5%)	164 ( 1.0%)	353 ( 2.2%)	389 ( 2.6%)	

## (2) キャッシュ・フロー関連

(単位:百万円)

	平成28年3月期				平成29年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業CF	246	118	464	1,863	1,341	2,492	696	
投資CF	1,415	1,252	1,038	1,402	885	1,444	471	
財務CF	153	1,183	1,380	322	1,213	116	115	
設備投資額	1,089	1,433	930	1,145	435	1,325	785	
減価償却費	924	1,015	1,034	1,098	866	868	886	

## (3) 製品の品目分類別売上高

(単位:百万円)

	平成28年3月期				平成29年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	10,086	10,571	8,915	10,086	9,108	8,931	8,227	
エンジン部品	4,010	4,184	3,961	4,417	4,363	4,588	4,033	
ベアリング	2,888	3,489	2,685	2,988	2,601	2,838	2,754	
その他	57	64	68	59	59	35	39	
計	17,043	18,309	15,631	17,551	16,133	16,394	15,056	

## (4) セグメント別売上高(外部顧客に対する売上高)

(単位:百万円)

	平成28年3月期				平成29年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	3,646	3,446	2,963	3,374	3,047	3,236	3,115	
米国	1,515	1,588	1,694	1,783	1,846	1,849	1,807	
韓国	10,658	11,520	9,513	10,363	9,300	9,587	8,491	
中国	1,035	1,456	1,097	1,558	1,459	1,313	1,218	
タイ	123	116	78	104	104	110	96	
欧州	98	222	363	426	460	442	292	
調整額	34	42	79	58	87	145	34	
計	17,043	18,309	15,631	17,551	16,133	16,394	15,056	

## (5) セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	平成28年3月期				平成29年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	69	165	232	50	17	67	95	
米国	115	129	172	50	34	18	33	
韓国	557	508	43	199	194	261	16	
中国	42	63	1	236	281	143	229	
タイ	19	23	38	28	107	76	106	
欧州	33	143	24	16	1	20	11	
調整額	82	14	30	67	5	132	4	
計	317	123	405	413	559	680	442	